

平成 27 年 6 月 10 日

ユース(チルドレン)カテゴリーのルールについて(報告)

5 月 23 日にSAJ技術運営委員会が開催されました。

15-16 シーズンにおける『ユースカテゴリーのルールについて』下記のとおり決定しましたのでご報告します。なお、15-16 国内マテリアルルー一覧表等のSAJからの通達もあわせて県連HPにアップしてありますのでご確認ください。

記

1) 最大スキー長のルールには、 $\pm 1\text{cm}$ の許容幅があるので、メーカーによっては 189cm の GS スキーを販売しているが、これは規則的にも OK となる。

2) ヘルメットについては、ユースカテゴリーのレース(全中、ジュニアオリンピック、全日本ジュニアSG、チルドレンB級大会)に関しては 14-15 シーズンのルールが 15-16 シーズンも適用となる。ただし、中学 3 年生がシニアの大会(B 級大会、国体)に参加する場合は、FIS 新基準対応のヘルメットルールの着用が義務づけられる。なお、高校 1 年の早生まれの選手は、FIS 新基準対応ヘルメットを着用すること。

3) 「ユース」の名称が理事会において承認されたので、今後はチルドレンにかわり「ユース」の名称を使用する。

※新潟県スキー選手権(兼国体予選会)については、SAJ公認大会ではありませんので、従来のヘルメットでの参加が可能です。また、スキーもU-16のルールで参加可能です。ただし、国体選手選考対象となるのは、男子 190cm 以上・ $R \geq 35\text{m}$ 、女子 183cm 以上・ $R \geq 30\text{m}$ のルールに準じてスタートした選手となります。

なお、ジュニアオリンピックのスタート順、マックスペナルティポイント、出場レース制限数に関する提案は、継続審議となり秋の技術・運営委員会にて決定することとなりました。

(文責) SAJ技術運営委員会
甲信越ブロック 楳澤俊明